

# 八王子 くらしのレポート

八王子市消費生活啓発推進委員会レポート

(令和6年)  
2024年

7月

## 特集

## 2024八王子環境フェスティバルに出展しました

6月9日（日）東京たま未来メッセを会場に八王子環境フェスティバルが約15,000人の来場者を集めて開催されました。

私たちの出展したブースでは、来場された皆さんに輪投げなどで楽しく遊んでいただきながら、個人でもできるSDGsを市民の皆さんがどのように実践されているかを測るアンケート調査を実施しました。

アンケートは自己採点のできる設問で行い、スマートフォンで参加できるものと用紙に記入する方式の2種類を準備しました。アンケートに協力いただいた皆さんには自分でチェックのできる「SDGs私たちにできること第2弾」（2ページ参照）のチラシをお渡しし、継続して取組を行っていただけるようおすすめしました。

あわせて親子で楽しみながらSDGsの重要なポイントでもある地産地消を考えてもらえたらと、八王子市内の農家さんが丹精込めて作られている例を紹介する「地産地消すごろく」を配布しました。

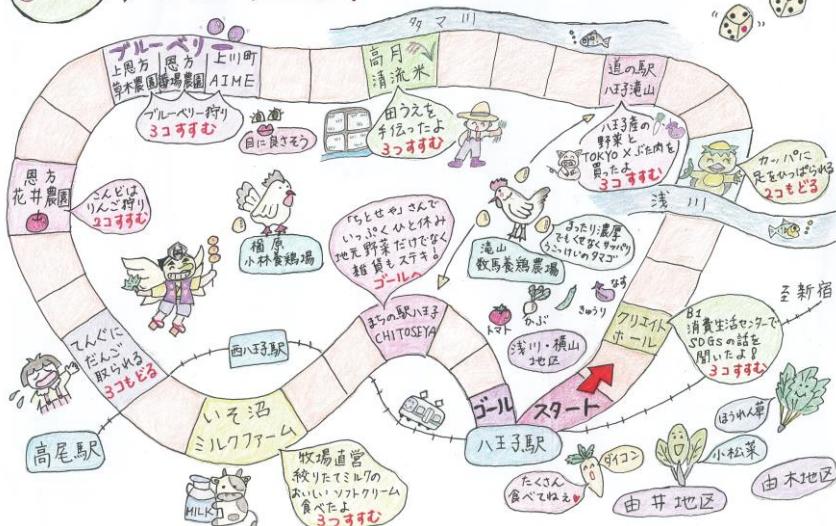


パパと一緒に輪投げに挑戦



ご家族でごろく遊びです

## SDGs 地産地消 in 八王子すごろく



地元産の野菜や果物を見つけて生活に生かすことは旬のおいしいものが取れるとともにSDGsに貢献することになります。

果物や野菜、乳製品などの生産に頑張っている八王子の農家さんたちを訪ねながらぐるりと回っていく、手書きの楽しいすごろくゲームです。

知らないうちに八王子マニアになったりして。

## SDGs…私たちにできること 第2弾

SDGsやエシカル消費を実践して、持続可能な社会を作っていくましょう！と声をかけあっていますが、具体的に何をしたら良いのかと、委員会で話し合いました。その中で、第2弾では左記の10項目を、市民の皆さんと実践したいと考えて提案しました。

第2弾の項目の分布は：

- |                 |     |
|-----------------|-----|
| (1) 買う時、気に掛けること | 3項目 |
| (2) 食品ロスを減らす工夫  | 2項目 |
| (3) 資源回収の心構え    | 1項目 |
| (4) 生ごみ対策の工夫    | 1項目 |
| (5) 宅配物再配達の防止   | 1項目 |
| (6) CO2削減の工夫    | 1項目 |
| (7) 頑張っている団体を応援 | 1項目 |

：以上7種類10項目です。

これをきっかけで始めるという方や、すでに実践しているという方様々でした。



八王子市消費生活啓発推進委員会

### 1. SDGsについてあなたは？(○をつけてください)

- i. とても関心がある ii. ある程度関心がある iii. あまり関心がない iv. よくわからない

アンケートに協力  
いただきました

### 2. 下記の項目について、はい・いいえ を○でチェックしてください

項目		やっていますか？	
1	買う時は産地名を確認して地元食材を積極的に選ぶ	はい	いいえ
2	買う時は可能な限り期限が早く来る商品を選ぶ(てまえどりの励行)	はい	いいえ
3	買う時は公的な認証マークがついている商品を選ぶ(別紙参照)	はい	いいえ
4	食品ロスを減らすように心がける 使わないで廃棄や食べ残しなどを減らす	はい	いいえ
5	冷凍食品や冷凍した肉・魚・野菜などを上手に使って食品ロス対策	はい	いいえ
6	資源回収のビン・缶・プラは洗って出す	はい	いいえ
7	生ごみは水けをよく切ってから廃棄 初めからぬらさない工夫も大切	はい	いいえ
8	再配達の削減に努力 宅配ロッカーや置き配などを活用	はい	いいえ
9	短い距離なら徒步移動 長距離で自動車を運転するときは急発進や急停車をしない	はい	いいえ
10	SDGsを実施している団体などに寄付	はい	いいえ

このようなアンケート項目で、市民の方々の実践の度合いを調査しました。

左表が主な設問内容です。

WEBでのアンケート回答は98件、紙面での回答は70件が集まりました。

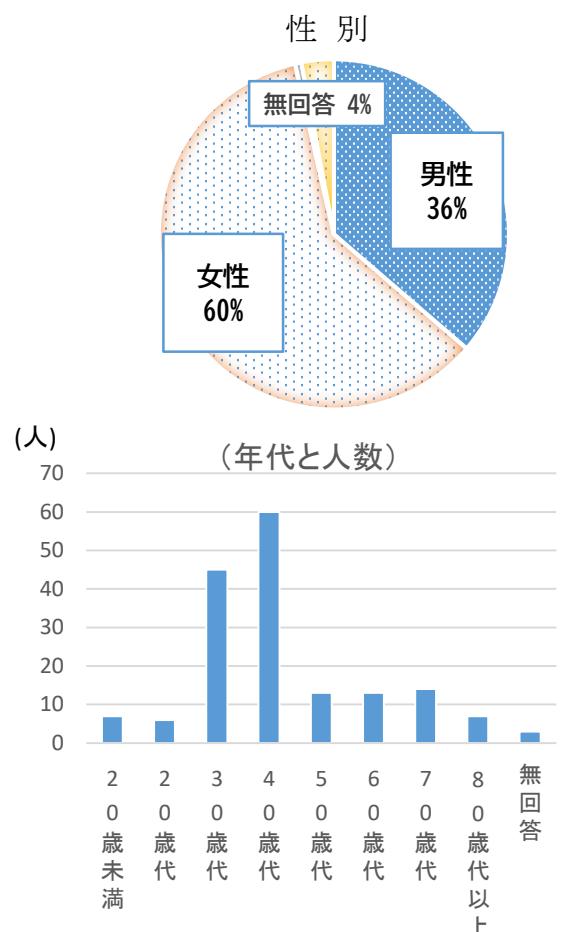
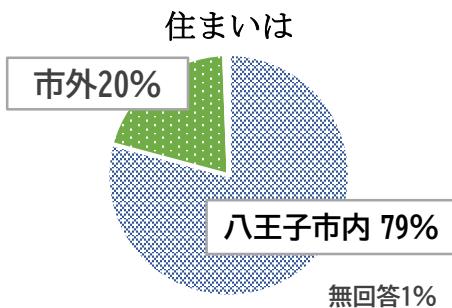
ご協力ありがとうございました。

## ■アンケート集計の概要

アンケートに応えてくださった来場者の方々から見えてきたことです。

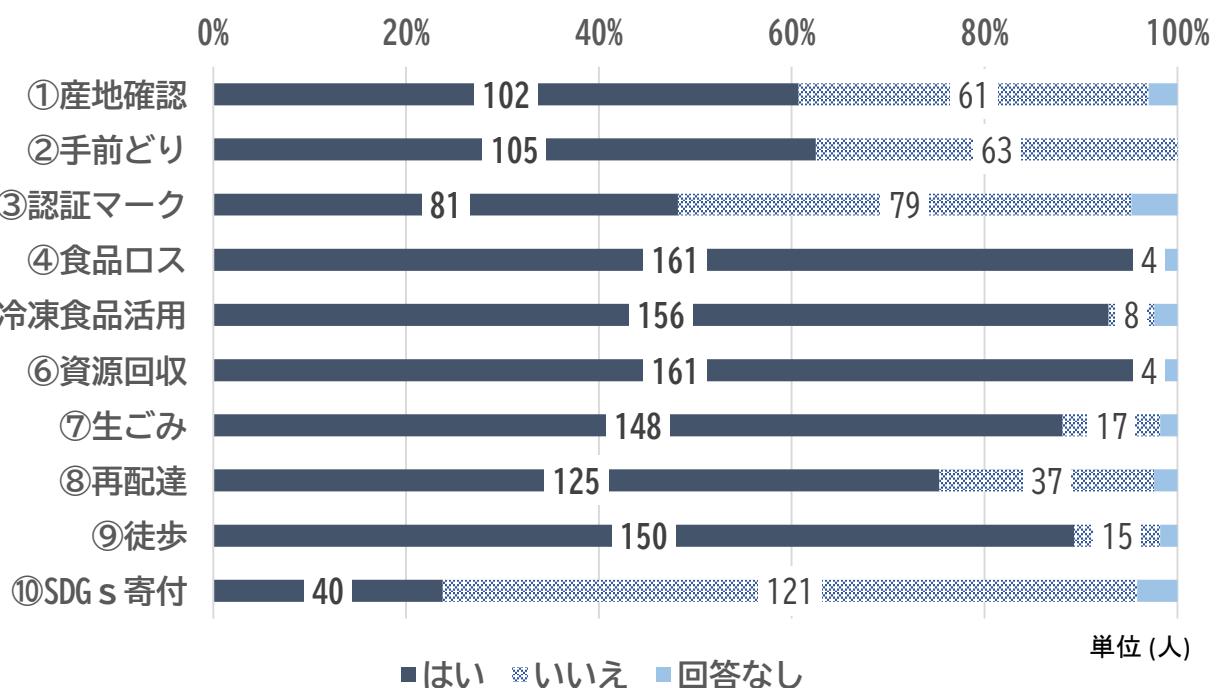
会場が東京たま未来メッセに変わって2年目ということで広く知られてきたせいでしょうか、2024年は2018年に比べて市外の方が増加しました。同様に性別でも、男性の方の比率が増えました。

年代では、輪投げやすごろくの企画のせいか30代から40代の来場者が大きく増えました。引き換え、50代と70代の方の数が減りました。



また「1. SDGsに関心がありますか」の質問については、ほとんどの方が関心がある、ある程度関心があると答えしていました。

## ■各設問項目についての来場者の実施状況は？



食品口ス、冷凍食品活用、資源回収、生ごみの水切りは多くの方が実践していました。地産地消への取り組みは、約6割の方が意識していることが判りました。

## ■八王子環境フェスティバルを終えて；

以下当日参加委員たちからの一言です。

✿クマの輪投げ・八王子すごろくの催しで、SDGsや地産地消について楽しく考えてもらいました。小さいお子さんから年配の方まで賑やかに盛り上りました。（s）

✿クマの輪投げを担当、親子で楽しんでくださいました。若いパパが一人で子ども2人連れて楽しんでいる姿にも出会い、イクメンパパが増えている昨今に気づきました。（m）

✿アンケートの手応えは、1年前とは、たいへん変わった様に思いました。去年はスマホでQRコードを読み取ってくださいと言うとキヨトン。今年は、紙の節約ですと言うとそうですねと！世の中進みました。（i）



### イベント報告

- 3/9(土) 防犯防災フェア JR八王子駅南口とちのき広場に出展しました。  
消費生活センターと一緒に安全・安心な消費生活について市民と対話をしました。
- 3/10(日) 地域デビューパーティ 八王子市学園都市センター12階に出展しました。
- 5/25(土) TOKYOエシカルマルシェを視察 国際展示場前のシンボルプロムナード公園

### <編集後記>

- ・全天候型の東京たま未来メッセは、お客様にとっても私たちにとっても安心感があります。大勢のお客様が見えましたが、家族づれの子育て世代の皆さんが多いように感じました。親子で楽しく遊べる場を提供することも環境フェスティバルの役割の一つかと思います。（A）
- ・2030年SDGsの目標達成に向け、私たちにできることを考えて提案しました。すでに実践している市民の方々が多かったのは嬉しかったです。更に提案できる項目を考えて、広げていきたいと思います。（k）

編集発行：八王子市消費生活センター・同消費生活啓発推進委員会



〒192-0082 八王子市東町5-6 クリエイトホール 地下1階

☎042-631-5456 FAX:042-643-0025

\*くらしのレポートにつきご質問・ご意見がありましたら、どうぞお寄せください。

八王子市消費生活  
啓発推進委員会HP